

き い ぶ

平成30年（2018年）12月 第100号



平塚市図書館

特集 平塚市図書館は設置 70 周年を迎えました

70年前の昭和23年4月に、現在の平塚市立江陽中学校の敷地内に図書館が設置されました。昭和34年に花水小学校分校跡の建物に移転、現在の中央図書館がある場所に移ったのは昭和45年になります。それから移動図書館あおぞら号が運行、そして各地区図書館が開館しサービスを提供しています。

平成30年11月、平塚市図書館にまつわる思い出を募集しました。集まった思い出の一部をご紹介します。

思い出①(花水時代を振り返って)

小学生当時、自宅のすぐそばに市の図書館がありました。廊下を歩くと床がギンギン鳴るような古い木造2階建ての建物で、敷地内には松の木がたくさん植えてありました。

館内はいつも薄暗く、とても静かでした。風がある日は松葉の揺れるざわざわとした音が相まって、室内にいと何か別世界に来たような不思議な気持ちになったことを覚えています。

小学生の私にとってこの図書館は、本を借りたり読書をしたりするだけではなく、何か近寄りがたい、でもひきつけられる、そんな神秘的で想像力を膨らませてくれる大切な場所として今も心に残っています。

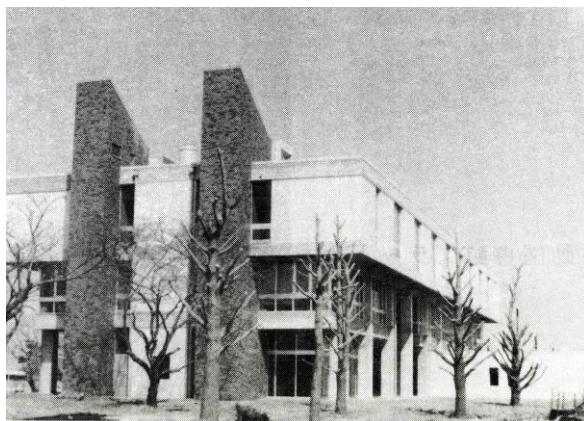


(花水時代の建物)

平塚市教育委員会教育長 吉野 雅裕

思い出②(中央図書館を振り返って)

それまで図書館へはほとんど、行ったこともなかった私ですが、高校3年生の時、友達のすすめで、受験勉強の場所として中央図書館を幾度となく利用させてもらいました。友達と一緒に勉強したこともありましたが、あまりしゃべりもしないで、真面目に勉強していたからか、ある時年配の女性に「二人して静かに勉強していて偉いね、頑張っ！」と言われたことがありました。素敵な学習環境を提供してもらい感謝しています。70周年、誠におめでとうございます。平塚市長 落合克宏



(落成当時、昭和45年(1970年)頃の中央図書館)

思い出③(図書館の記憶)

私にとっての一番古い図書館の記憶は、小学校1年生くらいの頃のものだと思います。ぎっちりと本が並べられた背の高い書棚を目の前に、この本すべてを自由に借りられると聞いた時のワクワク感は、今でも忘れられません。そして、記憶の中で初めて借りた本は、「カエルの水泳教室」(正確には「カエル水泳きょうしつ」)。泳げない女の子が、夏休みにカエルに水泳を教わって泳げるようになった…というようなお話だったと思いますが、鮮やかな表紙の絵とともに今でも思い出す一冊となっています。

先日、5歳の姪と3歳の甥と一緒に、初めて南図書館に行きました。2人にとっては、「大きなトロロがいて、アンパンマンの絵本が沢山あるところ」という感じのようでしたが、楽しい記憶として残ってくれたら嬉しいなと思っています。

N・Kさんより

きいぷは今回で100号！

北図書館がオープンしたのと同じ1991年から発行を重ねた本紙もついに100号目の発行となりました。これまでに多く取り上げた記事は、続々とオープンした地区図書館や移動図書館の紹介、図書館の使い方、行事案内などですが、それ以外にも様々な記事を掲載してきました。

ここで、過去のおすすめ記事のタイトルをご紹介します。

・第3号「あなたの生まれた日はどんな日!？」

図書館にあるのは最新の新聞だけではありません。マイクロフィルムの新聞を見れば明治時代までさかのぼることができます。

マイクロフィルムは中央図書館3階参考室にあります。

・第47号「津村秀介と平塚七夕まつり」

平塚といえば七夕まつり。この七夕まつりを舞台にした推理小説『天竜峡殺人事件』と著者の津村秀介氏を紹介しています。

・第49号「平塚の教育と文化の父 桜井諒氏」

平塚市図書館の初代館長の桜井氏。学校長や平塚市学務課長を歴任し、平塚市の教育や文化に大きく貢献されました。

・第78号「あのヘレンケラーが平塚に来ていた」

奇跡の人で知られるヘレンケラーが平塚に2回も訪れていたことをご存知ですか。当時の記録や、ヘレンケラーの関連資料も紹介されています。

・第85号「平塚市の友好都市～花巻市・高山市・伊豆市」

平塚市には3つの友好都市があります。友好都市にちなんだ本も読んでみてください。

・96号「かわいそうな本」

汚れてしまった本、濡れた本、行方不明の本…。かわいそうな本たちが少しでもなくなるよう、図書館の本を大切に扱っていただくようお願いします。

HIRATSUKA CITY LIBRARY

きいぷ

1991年 8月



第1号 平塚市図書館

にぎわう北図書館！

1日平均貸出冊数		登録率（神田地区）	
北図書館	全国平均	北図書館開館前	開館後
906冊	505冊	4770人 18.1%	6314人 26.5%



平塚市北図書館

平塚市北図書館は、平塚市の初めての地区館として5月7日に北部地区に開館しました。北部地区は工場や住宅が点在している一方純農村的な様相を示してをり長閑な地域となっています。

開館以来、約2カ月が経ちましたが、子どもの利用が非常に多く、小学校が終わる午後3時ごろになると館内の賑わいは最高潮に達します。このような現象は他の地区館にも見られる大きな特徴と思われます。

利用統計を見ると、本やCD、ビデオ等の貸出点数は1日平均906冊となってをり、図書館全国平均の505冊の約2倍となっています。

また、利用登録者の数は開館前の4770人に対して6314人と2カ月で約3割の増加を見ることができました。

このような図書館の建設は、ヨーロッパのコミュニティ形成の要件とよく似てをり「見えるかぎり、歩けるかぎり、聞こえるかぎり」と言われるように身近に建てられることが一番大切なことのように思われます。

身近に出来れば利用されるということを北図書館の開館は物語っているようです。

（きいぷ創刊号）

過去の「きいぶ」は図書館ホームページで公開中！

創刊号から最新号まで、過去に発行された「きいぶ」はすべてホームページに掲載しています。今までの「きいぶ」では、図書館に関する情報はもちろん、図書館の歴史や平塚ゆかりの人物なども紹介しています。当時の図書館の様子を感じることができます。

また、中央図書館の参考室にも閲覧用がございます。上記で紹介したおすすめ記事の全文もご覧いただけますので、どうぞご利用ください。

<https://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/contents?pid=131>

(トップページ>図書館の活用>図書館刊行物>きいぶ)



70周年記念版読書通帳を配付しています

平塚市図書館設置70周年を記念して、平塚信用金庫様から読書通帳をご寄贈いただきました。この読書通帳を、中学生までのお子さんにお配りしています。市内各図書館と移動図書館あおぞら号で、平成31年3月31日(日)まで配布しています。無くなり次第終了となりますのでお早めどうぞ！

読んだ本について20冊分と40冊分を通帳に書いて、図書館にお持ちいただいた方には表彰状を差し上げています。これを機会にたくさん本を読んでくださいね。

また、平塚市図書館のホームページでは通常版の読書通帳をダウンロードできます。こちらはどなたでもご利用いただけますので、大人の方も読んだ本の記録を残してみてもいかがでしょうか。

<https://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/contents?9&pid=84>

(トップページ>図書館の活用>図書館刊行物>各種ダウンロード)



(70周年記念版読書通帳)

通帳の使い方

この通帳に、あなたが読んだ本を記録することができます。
読んだ本は、あなたの心と頭の貯金になります。たくさん読んでね！

1) 本を読んだら、読んだ日と題名を書いてください。
2) メモには、本を読んだことなどを自由に書いてください。
3) 20冊読み終わったときと、40冊読み終わったときに図書館か移動図書館あおぞら号に持って行くと、スタンプと表彰状をもらえます。

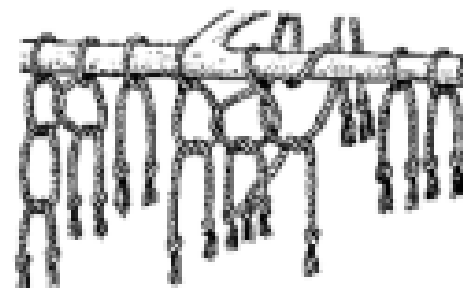
読んだ日	題名	メモ・感想
1 10月1日	エルマーとリサ	つづきよみだす
2 10月10日	ふくみのひみつ	ブラックホールがこわい

読んだ本を書いていってね！

読んだ日	題名	メモ・感想
1 月 日		
2 月 日		
3 月 日		
4 月 日		
5 月 日		

「きいぶ」の由来とは？

「キープ」とは、インカなどで文字がまだ無かった時代に人々の意思や感情を伝達するために工夫されたものの一つです。縄やひもを使い、色々な形に結んで表現しました。この「キープ」から「きいぶ」というタイトルをつけました。



(「キープ」の絵)

これからも「きいぶ」を通じて、みなさまに図書館の情報を伝えていきます。今後ともよろしくお願ひいたします。



70周年記念キャラクター「ぶくまる」誕生

図書館開館70周年記念キャラクターの「ぶくまる」が誕生しました。平塚市図書館協議会からの提案を受け、知恵の象徴といわれるふくろうをモチーフとしたキャラクターを職員が考案しました。

ぶくまるは平塚市図書館のツイッターで活躍しています。ぜひご覧ください。ほかにも図書館のチラシやポスターなどの広報にも登場しているので、探してみてください。

ぶくまるのプロフィール

名 前：ぶくまる

種 類：ふくろう

性 別：男の子

誕生日：4月23日（子ども読書の日）

年 齢：人間であれば10歳くらい

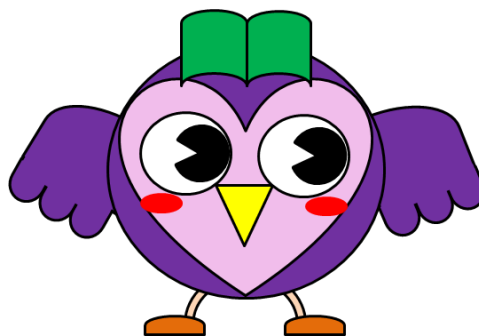
出 身：本の森（神奈川県平塚市内）

特 徴：顔からおなかにかけてハートマークの模様になっている。
頭に本の形をした帽子をかぶっている。

趣 味：読書

友 達：ぶっくん

話し方：語尾に「ポー」



ぶくまる LINE スタンプ販売中！

ぶくまるのLINEスタンプを販売しています。スタンプのイラストは図書館職員が作成いたしました。表情豊かなぶくまるが、みなさんのLINEの会話を盛り上げてくれることまちがいなし！

1セット24スタンプ120円（50LINEコイン）です。売上金の一部が市の収入となり、図書の購入費に充てさせていただきます。下記のいずれかの方法でスタンプ購入画面から購入できます。

LINEスタンプ購入方法（※）

- （1）LINEスタンプショップ内で「平塚 ぶくまる」と検索
- （2）以下のリンク先から購入

<https://line.me/S/sticker/4040283>

※LINEスタンプを購入して使用する際は、LINEアカウントが必要です。



（ぶくまる LINE スタンプ見本）

中央図書館 〒254-0041 浅間町 12-41 Tel 0463-31-0415 Fax0463-31-9984	北図書館 〒254-0013 田村 3-12-5 Tel 0463-53-1232 Fax0463-53-1261	西図書館 〒254-0911 山下 760-3 Tel 0463-36-3555 Fax0463-36-7230	南図書館 〒254-0813 袖ヶ浜 20-1 Tel 0463-21-3080 Fax0463-21-5181
--	---	--	--

図書館ホームページ

平塚市図書館

検索